

特集 改善のために も統計は重要 事故分析が語るもの 自転車活用研究会、1年ぶりに再開

N P O自転車活用推進研究会は政策提言のための研究会を定期的に行っているが、昨年度は委員長を務めていた石田久雄副理事長(月刊自転車DO!編集長)の急逝で中断し、(財)日本自転車普及協会が(財)J K Aから競輪の補助金を得て設置した「サイクルスクエア北参道」での公開セミナーやトークライブで代替した。新年度から新規まき直して研究会を再開することとし、第一回を6月4日に開催した。故石田委員長の名差配を受け継ぐのは至難の業だが、会員各位のご協力とご指導をいただき、充実した研究会にしていきたい。まずはなにもあれ一層のご支援をお願いする。



再開第一回目は(財)交通事故総合分析センター(1922年創設)研究部の吉田伸一さんを講師にお迎えし「自転車事故はどのように起きているか・・・事故に遭わないために知っておきたい分析データ」と題して講演していただいた。知っているつもりでも、データに基づく分析結果として逆送の危険や、被害の度合いなどを説明されると、改めて交通のなかで自転車が置かれている中途半端な位置を再認識せざるを得ない。基本的なルールや、大人としてのマナーの大切さはわかるが、それらを遵守しているだけでは安全が保てない実態もある。

吉田さんは、まとめとして、1)自転車乗車中の死傷者の減少傾向は小さい。2)自転車による歩行者への加害事故は急増中。3)進学タイミングに合わせた教育、訓練が有効。4)幼児を同乗中のお母さん達の事故は、死亡重傷事故になりやすい→つまり、不利な条件下でも慎重に運転することにより重大な事故はある程度避けられることをデータは示唆している。左側通行の厳守、歩道、自転車レーン、自転車専用道路でも通行方向は他の車両と同じに。5)傷害程度からは自転車は被害者ただ多くの事故の原因は:自転車による信号・一時停止無視、合図なしの進路変更、無灯



度からは自転車は被害者ただ多くの事故の原因は:自転車による信号・一時停止無視、合図なしの進路変更、無灯

お知らせ:2010年第二回の「自転車活用研究会」は「天網恢々」でもおなじみの佐藤宜秀さんを講師に迎え8/6(金)夜開催。詳細は3面をご覧ください。

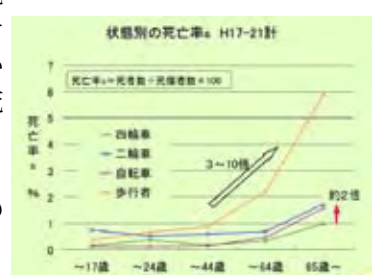
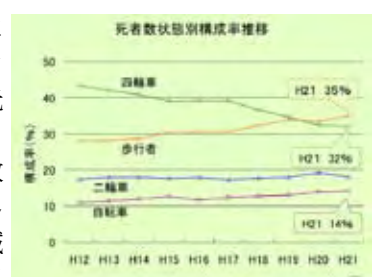
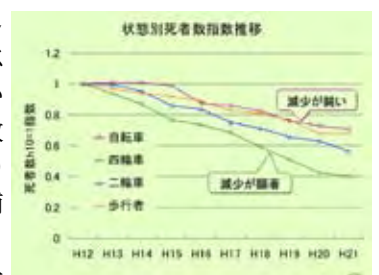
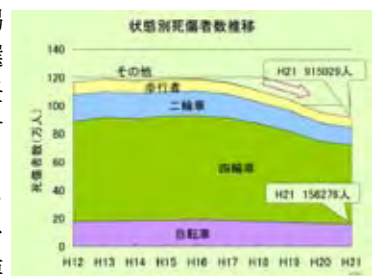
火、右側通行などであり、自転車はこの点ではむしろ加害者になっている、ことなどを指摘。最後に、たまには歩行者として自転車を観察してみたい、と締めくくった。

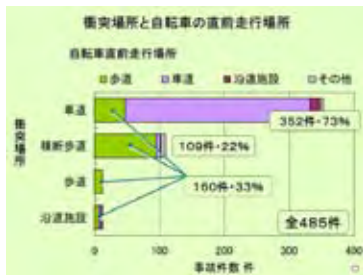
当日参加できなかった会員のために、講演の概要を紹介しておく。吉田さんから提供され、当日の参加者に配付した資料の内、主なものを掲載する。ただし、資料の選択と解説は編集部責任において行ったことを付記しておく。

交通事故は人・クルマ・道路・救助の4つの要因を総合的に発生させる必要がある。吉田さんが分析しているデータは、全国レベルで警察庁が把握している交通事故データ(一事故について100項目程度)と、茨城県つくば市/土浦市で発生した年間300件前後の事故について、一事故あたり650項目に及ぶ綿密なデータの、マクロとミクロのデータを元に分析を行っている。

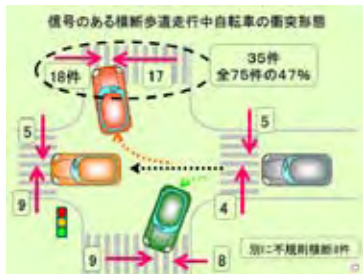
右図の上から、交通事故の死傷者は全体に減少しているが、自転車事故は減少率が低い。死者だけを見ると、四輪車(乗用車だけだとより顕著)に乗っている人より、歩行中に事故死する人の割合が多くなっている。年齢層を見ると、高齢になるほど歩行中の死者は四輪車より3から10倍も多くなっている。自転車も四輪車の2倍となっており、道路交通分野で高齢社会対応が遅れていることがわかる。

当然のことだが、ぶつかったときの怪我の度合いは、歩行>自転車>四輪車となっている。

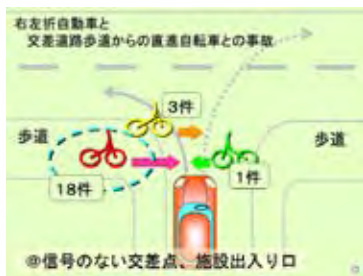




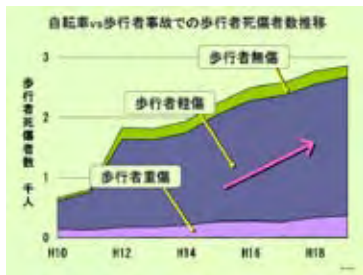
自動車と自転車の事故がどこで起きているかを左図で見ると、車道がほとんどで、横断歩道が続く。棒グラフの内側に、事故の直前にどこを走っていたかを見ると、車道に次いで歩道が多い。歩道からなんらかの理由で飛び出して自動車とぶつかっていることがわかる。



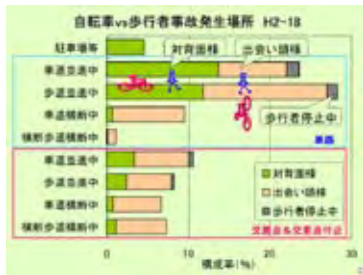
自動車のドライバーは、右折するとき、確認すべきことが多いため、つい自転車を見逃す傾向がある。横断歩道だからと安心していているのは危険であることがわかる。右折してくるクルマには要注意である。



歩道、車道のいずれであっても右側通行が危険であることは、上から3番目の左図で明らかである。



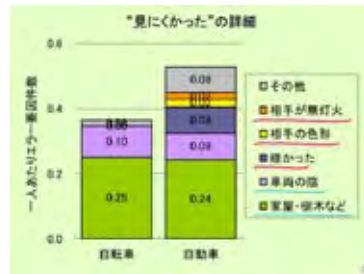
近年問題になっている歩行者と自転車の事故の急増ぶりがよくわかるが、重傷を負う歩行者が増えていることに注目したい。そして、これらの数字が警察に通報され、記録された数字であり、背後に当事者同士で解決したか、あるいは加害者が逃げて泣き寝入りになっているものが多いことも想像できる。



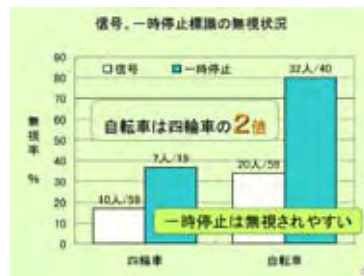
左図で「単路部分での車道並進中の歩行者と自転車の事故」が多いが、これは歩車道の区別がない道路のデータのようなのだ。い



れの場合も出会い頭の事故ばかりであり、安全確認を怠っている現状がよくわかる。



四輪車が自転車を認知しにくい実情もデータが証明している。自転車利用者が「暗くて」四輪車を見逃すことがないのに、ドライバーは暗いと自転車を認知しにくい。自転車に乗るときは目立ちやすい服装を選び、相手に認知してもらう努力が必要になる。また、自転車の速度は以外に速く。飛び出したら相手はまず避けられない子とも認識しておきたい。



一時停止して安全確認するという鉄則を守っていないのは自転車である。茨城県での調査なので、通行量の少ない交差点が多く、信号すら守っていない実情がある。交通法規を習わなければ運転免許は与えられないはずなのに、四輪車のドライバーがこれほど信号無視をすることは意外だった。信号を信じて自転車で交差点に突っ込むのは、ドライバー教育ができていないわが国では自殺行為かもしれない。



2010 年度第二回研究会

自転車先進国（デンマーク及びオランダ）及び新興国（イギリス）における自転車利用研究

・・・行って見てみないとわからない脱炭素・サステナブルな暮らし方と自転車政策・・・

講師：独立行政法人都市再生機構 佐藤宜秀さん

2010年度二回目の「自転車活用研究会」は独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）の佐藤宜秀さんをお迎えする。ここ数年で様変わりしつつある欧州の自転車事情をご提供いただく予定。海外視察の報告書はたくさんあるが、これまでのものは道路だけ、交通だけといったテーマ別や、クルマで視察し、担当者にインタビューしただけと思われるものも少なくない。実際に歩いて調査した生々しい報告を聞き逃さないように。

今回は18時から開場する。参加希望者は必ず、事務

局までメールを。
 ■2010年8月6日（金）18時00分から
 ■日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社・会議室
 141-0031 東京都品川区西五反田 4-32-1
 「不動前」（東急目黒線／地下鉄都営三田線／東京メトロ南北線）下車、目黒方向に高架線路沿いを戻る徒歩3分。東京日産西五反田ビル2階
 ■会費：3,000円（NPO自活研・会員は無料）
 ■閉会後の懇親会：参加費1,000円

自転車用ウインカーを見てきた。



特集記事でもわかるように、自転車は次の挙動が予測しにくく、クルマを運転していると、いつ止まるのか、いつ曲がるのか、不安に駆られ、「自転車は危ない」というレッテルを貼られることになる。特、高齢者は身体が硬くなっていることが多く、後ろを振り返るにも首が思うように曲がらないという悩みもある。道交法53条には「手、方向指示器または灯火により合図を」当該行為が終わるまで続けると言うバカげたルールがある。片方運転で曲がれというこのルールが、クルマを前提に書かれていることは明らかだ。法の不備は改めて論じることにするが、クルマと同じ走行空間を走る機会が増えてくると、次の挙動を追随するクルマや自転車、あるいは歩行者に知らせる必要を痛感する。



板橋区と組んで「都市型中小製造業における新たなモノづくりモデルの開発」という研究事業を指導し、自転車用ウインカーの開発に取り組んだ産業技術大学院大学の國澤好衛教授を訪ねた。

「自転車を都市交通手段として位置づける上で、方向指示器はマストです」と國澤教授は言う。アイデアは社会人学生たちが、NPO自活研などを取材する過程で湧き上がってきたもの。いくつかのデザインを、実際の道路での視認性なども確かめながら形にしていって。試作品として制作してみたのは2種類。ひとつは小物が入る革の鞆（写真：國澤教授が見ているもの）の片



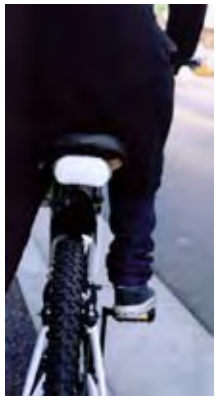
面が方向指示器になるもの。もうひとつはシートポストに取り付ける白い曲面の美しいデザイン（写真左）だ。試作段階では有線だったが、製品化するのであれば、ワイヤレスで手元スイッチからコント

LEDを使い、電池で長時間稼働する
ロールすること。

一番大切なのは視認性。中心部が赤く点灯し、左右のいずれかがオレンジに輝くのだが、中心からどの程度離れば見た瞬間にどちらの方向を指しているかが判断できなければならない。英国製の「バイシグナル」（写真右）は左



右に大きく、視認性は良いが重くて邪魔。台湾製（写真左）や



香港製は、左右が近づきすぎていて、どちらに行こうとしているか、じっと見つめなければ判然としないという致命的な欠点がある。國澤チームのものはそのあたりへの配慮ができている点が魅力だ。

操作部はメインスイッチの他に、左右それぞれの押しボタンを配したシンプルなもの。これも試作品は革製のカバーである。押しと点滅が始まり、もう一度押すと消える。または反対側のボタンを押すとそちらの方向指示に切り替わる。これは、どちらかのボタンを押しているときだけ点滅する法が良さそうな気がする。



取り付けはシートポストに革ベルトで巻き付けるだけ。これも、製品化の段階ではより軽く、取り付けもワンタッチでできるものにする必要がある。

方向指示を出したつもりでいても、電池切れで表示されておらず、かえって危険が増大することもあるので、ハブダイナモや電動アシストのバッテリーから電力を供給する方法も検討すべきだろう。

個人的な意見だが、もっとも必要なのはブレーキに連動したストップランプだ。これについても、國澤教授は「ブレーキレバーにセンサーをつ付け、中心部を示す赤いLEDを制動時に倍くらい数多く点灯させるだけ。ワイヤレスを含め、必要な技術は全部ある」と指摘する。ただ、実際には製品化したくともリスクをとって開発販売に乗り出す企業は見つかっていない。世の中が受け入れてくれるかどうか、読み切れないからだ。

自転車を車両として都市交通に位置づけようとする機運が芽生えているが、安全意識はまだまだ一般化していない。やはり歩道通行という禁断の実を食べてしまった日本で、方向指示器が「マスト」になるには、時間がかかりそうだ。

【小林】

- 月刊自転車DO!では会員からの情報、意見、素朴な疑問など記事のネタをお待ちしています。info@cyclists.jp
- お近くのサイクリングロードや大規模自転車道が、歩道指定されていないか調査してください。できたら写真を撮ってお送りください。正しい道路の実現のためご協力をお願いします。
- 53号で取り上げた「元気になる自転車調査報告書」は誤植が発見され、印刷が遅れています。今月中に配布予定です。ご希望の方は事務局まで送付先をメールでお知らせください。

佐藤宜秀の天網恢々

このコーナーは会員の佐藤宜秀さんがネットサーフィンで見つけた自転車関連の記事のリンク先をリスト化しています。【ご注意】天網恢々にして漏らさずという言葉がありますが、ご紹介したリンク先は漏れている場合や短期間で削除されてしまう場合があります。紙面でご紹介するのは編集部で取捨選択した一部です。情報メルマガをご希望の方は下記にアクセスして登録してください。

http://groups.yahoo.co.jp/group/bicycle_news/

【海外各国ニュース】

【デンバー州で自転車禁止の町(アメリカ)】 <http://www.google.com/hostednews/ap/article/ALeqM5gP8BttU2mwja6CltAo0B7XUuwwD9GDBTH00>
【N Yで折り畳み自転車通勤がトレンドに 街や交通機関も対応(アメリカ)】 <http://www.cnn.co.jp/business/AIC201006140016.html>
【ミネアポリス・ナイスライド(アメリカ)】 <http://cityofthewater.blog.mohawaii.com/159.html>
【全国自転車週間に自転車通勤キャンペーンを実施(イギリス)】 <http://www.youtwork.com/128/section.aspx/345>
【イギリス空港会社、従業員に自転車通勤を奨励(イギリス)】 <http://www.youtwork.com/128/section.aspx/340>
【マンチェスターの自転車ロッカー、南京錠(イギリス)】 <https://www.cycloch.net/#/news/detail/5681>
【国内2番目の規模のバイクシェアチューリンで開始(イタリア)】 <http://bike-sharing.blogspot.com/2010/06/turin-introduces-italys-2nd-largest.html>
【インド・パトナ市で若者の自転車利用キャンペーン行われる(インド)】 <http://timesofindia.indiatimes.com/City/Patna/Government-launches-cycle-campaign/articleshow/6052662.cms>
【デリー・メトロ各駅でレンタサイクル開始(インド)】 <http://news.indochannel.jp/news/nws0002283.html>
【ボルボ、蘭で子供用の自転車ヘルメットを提供(オランダ)】 <http://www.carview.co.jp/green/news/0/803/>
【バンクーバー市もバイクシェアリング導入(カナダ)】 <http://www.vancouver.sun.com/news/Vancouver+bicycle+revolution+about+shift+into+hig+her+gear/3164096/story.html>
【オタワ市で歩道走行の自転車に罰金を適用(カナダ)】歩道走行、ライト・ベル未装着も罰金40~128カナダドル/約3,600~11,000円 <http://www.ottawacitizen.com/travel/128walk+rider+rabbed+bicycle+safety+blitz/3154525/story.html>
【自転車通勤拡大(ドイツ)】 <https://www.cycloch.net/#/news/detail/5690>
【アウトバーンが自転車専用道路に(ドイツ)】 <http://yumikow.exblog.jp/13912456/>
【自転車利用促進(レバノン)】 http://www.google.com/hostednews/afp/article/ALeqM5hMW6-UnRybab-uNAQe_JCCN2bHxA?index=0
【全国10地域を自転車拠点都市に(韓国)】 <http://japanese.yonhapnews.co.kr/Locality/2010/06/10/3000000000AJ20100610003700882.HTML>

【国内地域ニュース】

【自転車レーン 車を止められ台無し(北海道)】 <http://kuruma.hokkaido-np.co.jp/contents/news/?artid=N201006007>
【「サイクルシェアリング」実験快走(北海道札幌市)】 <http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/hokkaido/news/20100616-OYT8T00030.htm>
【道の駅でレンタサイクル開始(北海道中札内村)】 <http://www.tokachi.co.jp/news/201006/20100616-0005736.php>
【電動レンタサイクル、始まります(北海道函館市)】 <http://www.hakodate150plus.com/news/2010/06/post-101.html>
【木曜日はチャリで防犯パトロール】ながらパトロール隊員募集!(秋田県) <http://www.pref.akita.lg.jp/icity/browser?ActionCode=content&ContentID=1276644172262&SiteID=000000000000&FP=whatsnew>
【全国で唯一の「自転車降車エリア」降車して歩く人は?(宮城県仙台市)】 http://blog.livedoor.jp/trike_shop/archives/1361119.html
【会津地域自転車利用促進計画検討業務委託(福島県)】 http://www.pref.fukushima.jp/aizu/kensetsu/office/tender/proposal_jidensaya100607.html
【一時停止標識を見やすい位置に 小3事故死現場(福島市)】 <http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/fukushima/news/20100611-OYT8T00083.htm>
【佐渡汽船、自転車運賃無料に 1日から11月末まで全3航路で実施(新潟県)】 <http://www.niigata-nippo.co.jp/news/pref/12435.html>
【散歩道:18日から無料駐輪場使用開始(茨城県高萩)】 <http://mainichi.jp/area/ibaraki/news/20100613ddk08040042000c.html>
【車通勤の自粛でエコ優良に認証 国交省が(茨城県守谷市)】 <http://mainichi.jp/area/ibaraki/news/20100611ddk08040113000c.html>
【通勤時間に事故多発 南部で集中取り締まり(埼玉県)】 <http://www.saitama-np.co.jp/news06/20/07.html>
【M B隊が盗難防止呼びかけ(埼玉県草加市)】 <http://www.nhk.or.jp/lnews/saitama/1006422261.html>
【自転車無灯火運転ゼロキャンペーン(埼玉県蕨市)】 <http://mainichi.jp/area/saitama/news/20100611ddk11040254000c.html>
【高齢者3人一組で無事故 船橋交通安全コンペ(千葉県)】 <http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/chiba/news/20100617-OYT8T00172.htm>
【マンション住民 自転車共有(千葉県)】 <http://www.yomiuri.co.jp/>

homeguide/sumu/20100611-OYT8T00361.htm
【「無灯火ゼロ」呼び掛け 自治会キャンペーン(千葉県浦安市)】 http://www.chibanippo.co.jp/news/chiba/local_kiji.php?i=nesp1276395115
【放置自転車をレンタル「エコチャリ」1号店(千葉県八千代市)】 http://www.chibanippo.co.jp/news/chiba/politics_economy_kiji.php?i=nesp1275731466
【自転車シェア、自転車ライブ支援マンション「アスコットパーク日本橋小伝馬町」(東京)】 <http://www.pr-apartment.com/list/399/20100601a.php>
【夜な夜な自転車で駆け回る彼らは誰!?「Night Pedal Cruising」の清田さんに聞く!(東京)】 http://greenz.jp/2010/06/17/night_pedal_cruising/
【青学オープンカレッジ:スポーツ自転車はじめて講座(東京)】 <http://www.j-aoyama.jp/opencollege/Detail.do?id=10135302>
【全国でも珍しい自転車保険加入助成開始 三鷹市(東京都)】 <http://sankei.jp.msn.com/region/kanto/tokyo/100609/ky1006091728007-n1.htm>
【立川駅南口第一タワー有料自転車駐車場(東京都立川市)】 <http://www.city.tachikawa.lg.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=5856>
【電動アシスト付自転車の購入費用を助成(東京都練馬区)】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kurashi/sumai/jitensha/dendo-asist.html>
【社会実験「スカチャリ」好評、土日の利用者多く本格導入へ/横須賀市(神奈川県)】 <http://news.kanaloco.jp/localnews/article/1006110014/>
【みなどみらい駅周辺が、自転車やオートバイの放置禁止区域に(神奈川県横浜)】 <http://news.kanaloco.jp/localnews/article/1006140022/>
【自転車利用モデル実験事業を実施しています。(神奈川県開成町)】 http://www.town.kaisei.kanagawa.jp/forms/info/info.aspx?info_id=17268
【レインコートで視界不良 県警、事故まとめ(静岡県)】 <http://www.shizuokaonline.com/otonaha/life/20100613000000000015.htm>
【入笠山で山開き…電動自転車も披露(長野県)】 <http://www.shinmai.co.jp/news/20100607/m-3.htm>
【ノーマイカー通勤週間始まる(長野県松本市)】 <http://www.nhk.or.jp/lnews/nagano/1014902561.html>
【「みどりの自転車」再開へ塗装作業(長野市)】 <http://www.shinmai.co.jp/news/20100620/k-1.htm>
【電動自転車貸出へ/瀬戸で実証実験(愛知県瀬戸市)】 <http://www.845.fm/daily-sanq/?p=2155>
【700台突破 J R氷見線沿線レンタサイクル(富山県)】 <http://www.chunichi.co.jp/hokuriku/article/news/CK2010060902000129.html>
【金沢レンタサイクル「まちのり」(石川県金沢)】 <http://www4.city.kanazawa.lg.jp/11310/taisaku/rent-cycle/machi-nori.html>
【自転車マップ 足で稼ぐ改訂 自動車組の乗り換え期待(京都)】 <http://mainichi.jp/area/kyoto/news/20100608ddk26040661000c.html>
【紙園にシッくり「飛脚宅配」(京都市)】 <http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/kyoto/news/20100621-OYT8T01222.htm>
【自転車+αで観光「歩くまち」ビジネス広がる(京都市)】 <http://www.kyoto-np.co.jp/article.php?mid=P20100611000043&genre=B1&area=K00>
【近畿大阪銀行:電動アシスト自転車導入、地域密着型営業を展開(大阪)】 <http://www.kinkiosakabank.co.jp/about/eco/topics/topics026.html>
【通学路の安全を考えるシンポジウム:歩車分離信号は効果大(大阪府豊中)】 <http://mainichi.jp/area/osaka/news/20100616ddk27040377000c.html>
【自転車事故:雨の事故防止へ「カッパ作戦」 甲子園署、通行人に配布(兵庫)】 <http://mainichi.jp/area/hyogo/news/20100610ddk28040405000c.html>
【尾道市議がしまなみ海道 自転車コース走行視察(広島県)】 <http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/hiroshima/news/20100604-OYT8T01199.htm>
【自転車のルールを街頭点検(島根県松江市)】 <http://www.nhk.or.jp/lnews/matsue/4035100071.html>
【どうにかならぬか:高松市の自転車指導レーン(香川県高松市)】 <http://www.rsk.co.jp/news/evening/>
【カーフリーデー推進協(香川県高松市)】 http://www.shikoku-np.co.jp/kagawa_news/administration/article.aspx?id=20100616000092
【地域公共交通活性化協議会委員公募(愛媛県四国中央市)】 <https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/modules/news/article.php?storyid=1444>
【「快適性向上」70%自転車レーン設置実験(愛媛県松山)】 <http://www.skr.mlit.go.jp/matsuyam/pres/pres2010/pres/100607%20196jitensyareen1.pdf>
【好評!レンタル自転車(福岡県北九州市)】 <http://www.kbc.co.jp/movie/004051.html>
【自転車専用レーン、周知活動を(大分市)】 http://www.oita-press.co.jp/localNews/2010_127632039562.html
【なくそう自転車盗難 県警、無施錠車に強制ロックへ(宮崎県)】 <http://www.the-miyaniichi.co.jp/contents/?itemid=27298&catid=74&blogid=13>
【放置一転、「公用」自転車に(鹿児島県垂水市)】 http://mytown.asahi.com/kagoshima/news.php?k_id=47000001006180001



新刊のお知らせ

「コミュニティサイクル」—公共交通を補完する新自転車システム・・・都市型コミュニティサイクル研究会 編・著(第8章は事務局長・小林成基が書きました。)
定価:本体3,000円+税(発行:化学工業日報社)
公共交通機関と組み合わせることで、通勤や通学、観光、企業の営業ツールとして活用できる「コミュニティサイクル」の課題などを多面的に整理したもの。
日本サイクリング協会・谷垣禎一会長推薦
■セブンネットショッピングが楽天ブックス購入可